

第13回 里山を歩こうオオムラサキ観察会

「第13回オオムラサキ観察会」7月21日(土)の報告をさせていただきます。

猛暑の中でしたが、大勢のお客様に遊歩道を散策していただきました。主役の「オオムラサキ」は、気候のせいかわれ年よりも半月ほど早く発生し、そろそろ終盤となっています。また数的にも大きな増加はみられません。しかし観察会では「オオムラサキ」をはじめ「ムモンアカシジミ」なども見ていただくことが出来ました。

今年は新たに子供たちを対象にしたウォークラリーを実施し、楽しんでいただきました。分岐点に設置したカンバンと樹銘板が自然とマッチし、お客様に喜んでいただける遊歩道になってきました。会社としましても後世に豊かな里山を残すべく、継続的に整備を進めてまいりたいと存じます。



オオムラサキ・雌



ムモンアカシジミ



受付



観察風景



樹銘板



ウォークラリー